

サッポロ一番

秋の



# ディスプレイ コンテスト2023

## 結果発表

実施期間

2023年9月1日(金)～10月31日(火)



この度は「サッポロー一番 秋のディスプレイコンテスト2023」にご参加を賜り、  
誠にありがとうございました。

厳正なる審査の結果、各賞を決定いたしましたので、  
審査結果を発表させていただきます。

今回ご参加いただきました多くの皆様の創意工夫とご尽力に心から感謝申し上げます。

今後とも貴店様の売上に貢献できますよう、より一層努めてまいりますので、  
「サッポロー一番ディスプレイコンテスト」へのご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

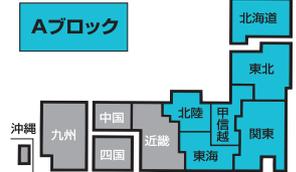
 サントリー食品株式会社

# A

ブロック



## ボリュームコース



グランプリ

**30** 万円



株式会社マルサン  
スーパーマルサン越谷花田店  
食品・菓子部チーフ  
山崎 徹様



株式会社マルサン スーパーマルサン越谷花田店様(埼玉県)

サンヨー食品の70周年を「進化を続けて70周年 おめでとうサッポロ一番」とアピールした売場です。さらに「サッポロ一番 美味しさ1番」と訴求。人気の「サッポロ一番」の各アイテムとともに、「カップスター」などカップ麺と袋麺を一堂にラインアップした迫力ある陳列は、まさに注目度の高い「サッポロ一番フェア」になっています。購買喚起を促進するアレンジメニューPOPの設置も効果的で、来店客の注目を集めるポイントになっています。

準グランプリ

**20** 万円



株式会社マルサン スーパーマルサン桶川店様(埼玉県)

「サッポロ一番」のロゴPOPをフロアに敷き、売場へとつながる“サッポロ一番ロード”をつくったのがアイデアで、視認効果と興味喚起が同時に高められています。ワイドな迫力のある売場の上部に、各商品の外箱をPOPとして採用。これらも来店客の目をひく効果的なアイデアです。



有限会社スピカコーポレーション シビコ生鮮市場様(愛知県)

「食欲の秋 お家で作るサッポロ一番」や「野菜を入れて食べようサッポロ一番」とアピール。そのままでもおいしく食べられるのはもちろん、アレンジレシピでの楽しみ方を紹介することで、販促効果をアップし、POPを豊富に使用することで幅広い層への訴求効果を高めています。

優秀賞

**3** 万円

- 株式会社田村商店 スーパー大津本店様(群馬県)
- 株式会社マルサン スーパーマルサン久喜店様(埼玉県)
- 株式会社 PLANT PLANT-3 津幡店様(石川県)
- 株式会社カラ・エムシー フードマーケット マム高松店様(静岡県)
- 株式会社 PLANT PLANT 木津川店様(京都府)

# B ブロック



## ボリュームコース

Bブロック



株式会社カノー  
食品館アプロ 生野小路店  
副店長 植山 昌人様



### 株式会社カノー 食品館アプロ 生野小路店様(大阪府)

サッポロ一番のキャラクター「ちゅるりん」が来店客の目をひく迫力の陳列です。さらに、来店客を迎え入れるような末広りの売場構成やフロアとラウンドシートの赤が目立つとともに、売場へと引きつける効果も発揮。多種多様な商品を品揃えしているなかで、アイテム別に見やすく手に取りやすい陳列もポイントです。「サッポロ一番 みそラーメン 皆様に愛されて 55周年!」と周年を祝う気持ちとロングセラー商品を再確認してもらいたいという思いが込められた売場です。



株式会社Aコープながと  
Aコープ長門店様(山口県)



サンロード株式会社 免田店様(熊本県)

「サッポロ一番みそラーメン」55周年の訴求とともに、消費者キャンペーンを連動させた注目度の高い売場。外箱を陳列用に活用したり、フロア什器やカゴを採用することで、変化のある陳列を実施し、視認効果をアップ。POP類の使い方もうまく、訴求力がある売場になっています。

特徴的な書体で「おめでとう!」と訴求するオリジナルPOPが目を引く売場です。センター部分は陳列棚を採用することで商品が見やすく、引き立つ陳列が行われています。左右は、外箱を利用して積み上げることでボリューム感が生まれています。アイデアが生かされた陳列がポイントです。



株式会社フジ・リテイリング フジグラン広島店様(広島県)

株式会社フジ・リテイリング フジグラン緑井店様(広島県)

株式会社マイ フレッシュバリュー 三島店様(愛媛県)

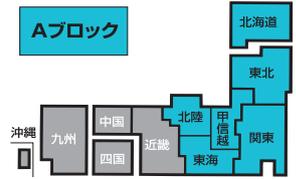
株式会社松葉屋 まつばや 松浦店様(長崎県)

株式会社マルイチ 大門店様(宮崎県)

# A ブロック



## レギュラーコース



グランプリ  
**20**万円



株式会社ビッグヨーサン  
綱島樽町店  
フロア部門バイザー  
伊藤 豊様



店舗のコーナーを活用することで、3方向のすべてから目立つ売場になっています。オリジナルで作成した特集 サッポロ一番から3食パックが新発売ーや日本地図イラストとともに名店の味シリーズをアピールするトップボードの訴求効果も抜群です。加えて、フロアシートには、スマホでサイトにアクセスできるようにQRコードを採用。来店客への情報提供もポイントになっています。売場展開場所の選定やPOPのオリジナルティーなど、アイデアが生かされています。

株式会社ビッグヨーサン 綱島樽町店様(神奈川県)

準グランプリ **10**万円



株式会社ユニカ Farmes'Market 千歳屋様(東京都)

おいしそうなシズル写真とともに、売場にラインアップした商品を採用してつくられたオリジナルのトップボードが視認効果をアップしています。また、周年の訴求のなかで「カップスター」に焦点をあてた「48周年」にひねりがあり、不思議とひきつけられる魅力のある売場になっています。



株式会社ウシヒロ 八熊店様(愛知県)

「サッポロ一番 秋の大収穫祭」をテーマにした売場です。オリジナルで作成されたモミシヤサツマイモ、キノコ類などのイラストが季節感とともに、視認効果を高めています。さらに、キノコのラーメンなどのアレンジレシピPOPを設置し、秋のおいしいラーメン提案が効果的です。

優秀賞 **2**万円

株式会社野川食肉食品センター びっくり市天童店様(山形県) 株式会社ビッグヨーサン 鶴見店様(神奈川県) ヤオマサ株式会社 大井町店様(神奈川県)

株式会社ヤオキスーパー 本店様(愛知県) 株式会社ぎゅーとら ラブリー蔵持店様(三重県)

# B ブロック



# レギュラーコース

Bブロック



グランプリ  
**20**万円



株式会社Aコープ九州  
Aコープいまり店  
店長  
**淵上 浩一様(写真中央上)**  
他 従業員一同



## 株式会社Aコープ九州 Aコープいまり店様(佐賀県)

「みなさまに愛されて55TH」「おうちであの味!ご当地熱愛麺」を訴求するトップボードとともに大型商品パッケージPOPを掲げた売場は、離れた場所からも目立ち、立ち寄り率をアップしています。また、アイデアレシピで「コクラまちーズラーメン」を紹介。粉チーズとの関連販売で、カルシウムを摂りましょと手軽にできる栄養補給をアピールしています。「サッポロ一番」の減塩タイプの紹介とともに、幅広い顧客に対して訴求効果がある提案が行われた売場です。

準グランプリ **10**万円



株式会社Aコープ西日本  
Aコープラポ店様(島根県)



佐藤株式会社サトー食鮮館  
和自店様(福岡県)

食欲の秋を演出した注目度の高い売場です。さらに、オリジナルPOPで商品特徴をアピールし、購買意欲を高めています。手前に設置された大型商品パッケージPOPと「サッポロ一番 お家で作ろう!」のトップボードの効果で、来店客の立ち寄り率がアップした売場になっています。

優秀賞 **2**万円

株式会社ニッコー 東山店様(大阪府)

株式会社ニッコー 星田店様(大阪府)

株式会社スパーク 中山店様(広島県)

株式会社フジ・リテイリング フジ庚午店様(広島県)

株式会社ハマヤ サンシャインしまんとハマヤ店様(高知県)

全国  
から



# 特別賞

70周年イヤー賞 **30**万円

みそラーメン55周年賞 **10**万円



株式会社Aコープ西日本  
Aコープますだ中央店様  
(島根県)

カップスター賞 **10**万円



株式会社マルイチ  
財光寺店様  
(宮崎県)

株式会社グリーンシティー  
グリーンシティーショッピングセンター様  
(島根県)

全国  
から



# 企業賞

グランプリ  
**30**万円

株式会社フジ・リテイリング様  
(愛媛県)

準グランプリ  
**10**万円

株式会社フィールコーポレーション様(愛知県)

株式会社Aコープ九州様(福岡県)

## 総評

コロナ特需の反動減で食品を扱う小売業各社が買上げ点数・お客様単価の増加にあの手この手の工夫を凝らす中、袋めんやカップめんの特徴が改めて評価されている。野菜や肉や缶詰などとの関連販売を打ち出せば、買上げ点数やお客様単価のアップに直結することが現場でも証明されているからだ。だからということもあるのだろう。「サッポロ 秋のディスプレイコンテスト2023」の参加店舗数は過

去最大。同社の創業70周年記念も相まって、たくさんの“秀作”が集まり、甲乙つけ難い審査員泣かせのコンテストになった。そんな中で入賞の栄冠を獲得した企業様、店舗様、それをつくった方々には、手放しで敬意を表したい。おめでとうございます!

(株)ダイヤモンド・リテイルメディア  
取締役 編集局 局長 千田 直哉

## 審査委員



- サンヨー食品販売(株) 代表取締役社長 水上 幸重(前列中央)
- サンヨー食品(株) 常務取締役 マーケティング本部 本部長 篠原 幸治(前列左)
- サンヨー食品(株) 執行役員マーケティング部 部長 山田 健祥(後列左から2人目)
- サンヨー食品販売(株) 執行役員営業本部 副本部長 根田 進一(後列右から2人目)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 代表取締役社長 平井 俊之(前列右)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 取締役 編集局 局長 千田 直哉(後列左)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア シニアコンサルタント 味方 和也(後列右)